

第50回技能五輪全国大会「とび」職種
競技課題【登り桟橋・真づか小屋組】

次の注意事項に従って、競技課題を行いなさい。

1. 競技時間

標準時間	4 時間 15 分
打切り時間	4 時間 45 分

2. 注意事項

- (1) 支給された材料の品名、数量等が「競技課題」のとおりであることを確認すること。
- (2) 支給された材料に異常がある場合は、申し出ること。
- (3) 競技開始後は、原則として、支給材料の再支給をしない。ただし、クランプ不良の場合は交換する。
- (4) 支給材料以外の材料は、一切使用しないこと。
- (5) 使用工具等は、使用工具等一覧表で指定した以外のものを使用しないこと。
- (6) 競技中は、工具の貸し借りを禁止する。
- (7) 作業時の服装等は、作業に適したものであり、上衣は、長そでとすること。(手袋、安全帯及び保護帽を含む。)
- (8) 標準時間を超えて作業を行った場合は、超過時間に応じて減点される。
- (9) 競技終了は、補佐員(時計係)に終了報告をした時点で終了とすること。

3. 課題（登り桟橋・真づか小屋組）

次の注意事項及び仕様に従って、別図に示す登り桟橋・真づか小屋組を、鋼管を使用して組み立てなさい。

(1) 注意事項

- イ. 敷板の配置の時間は、競技時間に含まない。
- ロ. 柱位置の割り出し時間は、競技時間に含む。
- ハ. 柱控え材は、支給材料を一時転用すること。
- ニ. クランプの先付けは行わないこと。
- ホ. むな木及びつか等の上部への取付け作業は、とびつきを設けて行い、高所作業として扱って、安全帯を使用すること。
- ヘ. とびつきは、作業終了後に取り外すこと。
- ト. 作業終了は、終了報告をした時点とすること。

(2) 仕 様

イ．寸法は、敷地・配置図、根がらみ図、平面図、正面図、側面図、A－A'断面図、屋根伏図に示すとおりとすること。

ロ．作業手順は、柱の配置を決め一段目の胴縁に鋼製足場板を敷き、栈橋を組立て、小屋組を組立てること。

ハ．柱の根元は、ベース金具を足場板にくぎで4箇所止めによって固定すること。柱の固定は、仮つなぎ・控えをとり、支給材料を一部転用して行うこと。

ニ．陸ばり及びけたは、柱の外側に取り付けること。

ホ．合掌は、むね木の上部に取り付けるものとし、合掌の取り付け部分は、突き付けとすること。

ヘ．斜材及び方づえは、力学的にみて、有効なところに取り付けること。

ト．合掌の下部は、けたの上端で柱に取り付け、中央の合掌はけたに取り付けること。

チ．けたは、陸ばりの上端で柱に取り付けること。

リ．ひうちは、図面に示すとおり対角に取り付けること。

ヌ．基準柱は図面に示すとおりとすること。

ル．単管の緊結には、クランプを使用すること。

また、部材が直交する箇所の緊結には、直交クランプを使用すること。

ヲ．根がらみ・胴縁は図面に示すとおり取り付けすること。

ワ．母屋は、合掌に取り付けること。

カ．小屋組高床の鋼製足場板は、隅部4箇所をゴムバンドで固定すること。

ヨ．踊場の足場板は図面に示すとおりゴムバンドで、1箇所各1枚ずつタスキ掛けで固定すること。

タ．登り栈橋の足場板は図面に示すとおり番線で、2箇所各1枚ずつタスキ掛けで固定し、滑り止めは栈木にくぎ3箇所止めで固定すること。

レ．番線の部分は作業の邪魔にならないように取り付けすること。

ソ．鋼製足場板より上部の作業については、鋼製足場板に乗って作業すること。

4. 支給材料

真づか小屋組			登り 栈橋		
敷板	4.0m	2 枚	敷板	4.0m	1 枚
鋼製足場板	4.0m	10 枚	合板足場板	4.0m	3 枚
ベース金具		8 ケ		1.0m	3 枚
柱	3.0m	4 本	ベース金具		5 ケ
中柱	2.8m	4 本	栈橋柱	2.5m	3 本
根がらみ	4.0m	3 本		2.0m	1 本
	3.0m	1 本		1.5m	1 本
胴縁	4.0m	4 本	根がらみ	4.0m	1 本
	3.0m	3 本	胴縁	1.1m	1 本
つなぎ材	3.0m	3 本	ころばし	1.2m	2 本
とびつき	3.0m	2 本		1.1m	4 本
火打ち	2.0m	2 本	登り斜材	3.5m	2 本
けた	3.0m	2 本	手すり	3.5m	2 本
陸ばり	4.0m	2 本		1.2m	2 本
方づえ	1.6m	7 本		1.1m	2 本
真づか	1.1m	3 本	栈木	0.7m	10 本
つか	0.8m	4 本	ゴムバンド		3 本
斜材	1.6m	2 本	番線	L=650	8 本
	1.1m	4 本	く ぎ (ベース金具) (栈木)	65mm	20 本
むな木	3.0m	2 本		45mm	33 本
合掌	2.5m	6 本	クランプ	直交	31 ケ
母屋	3.0m	6 本		自在	11 ケ
ゴムバンド		4 本		3 連自在	2 ケ
く ぎ (ベース金具)	65mm	36 本			
クランプ	直交	90 ケ			
	自在	39 ケ			
	3 連直交	3 ケ			

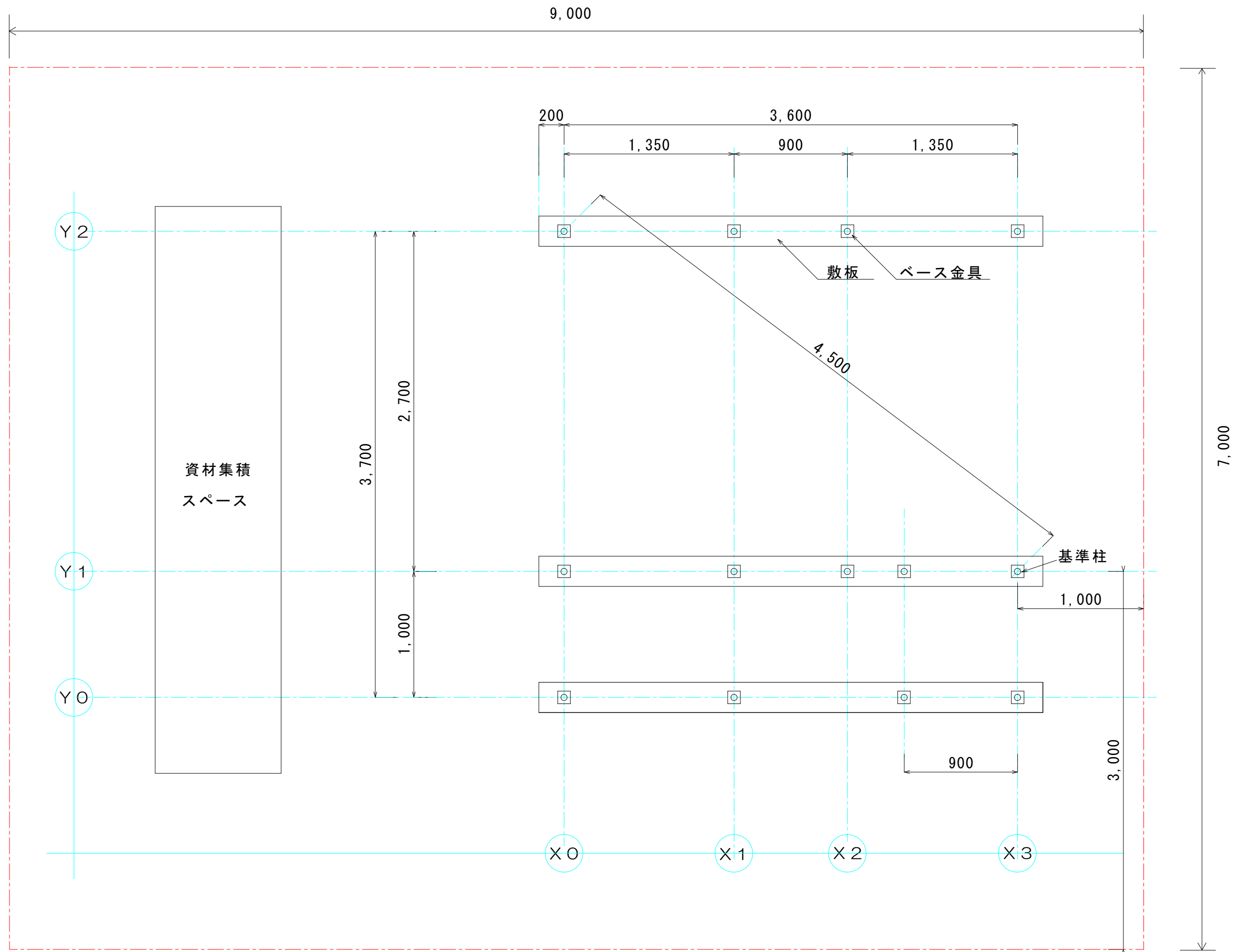
(注)単管は、すべて超軽量単管足場「スーパーライト 7 0 0」を使用

5. 持参工具一覧表

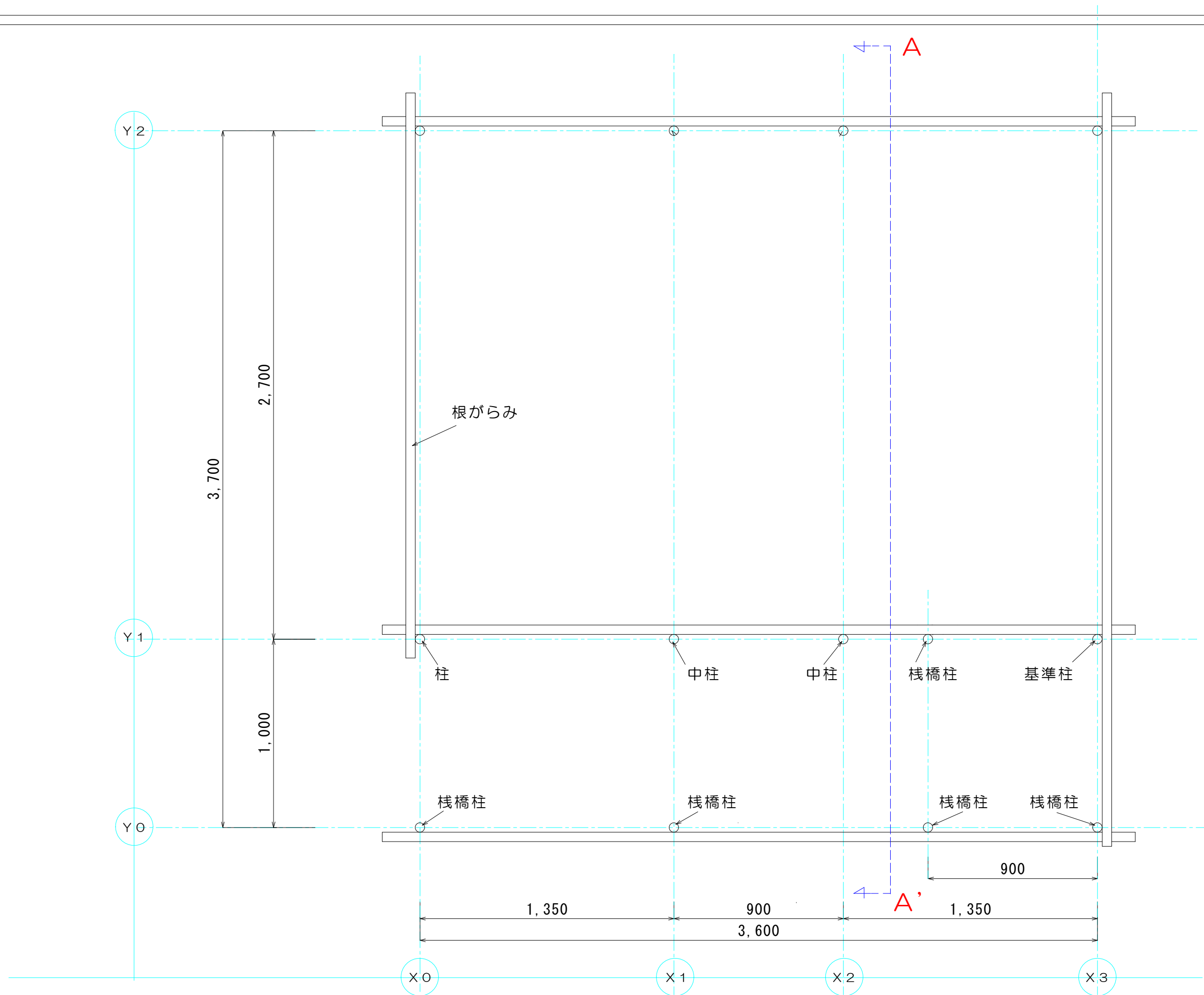
品名	数量
折り尺は又は鋼製スケール	1
ラチェットスパナ（ひも付）	1
手袋	1
安全帯	1
保護帽	1
安全靴及び安全地下足袋	1
金槌	1
バール	1
カッター	1

6. 会場に準備されているもの

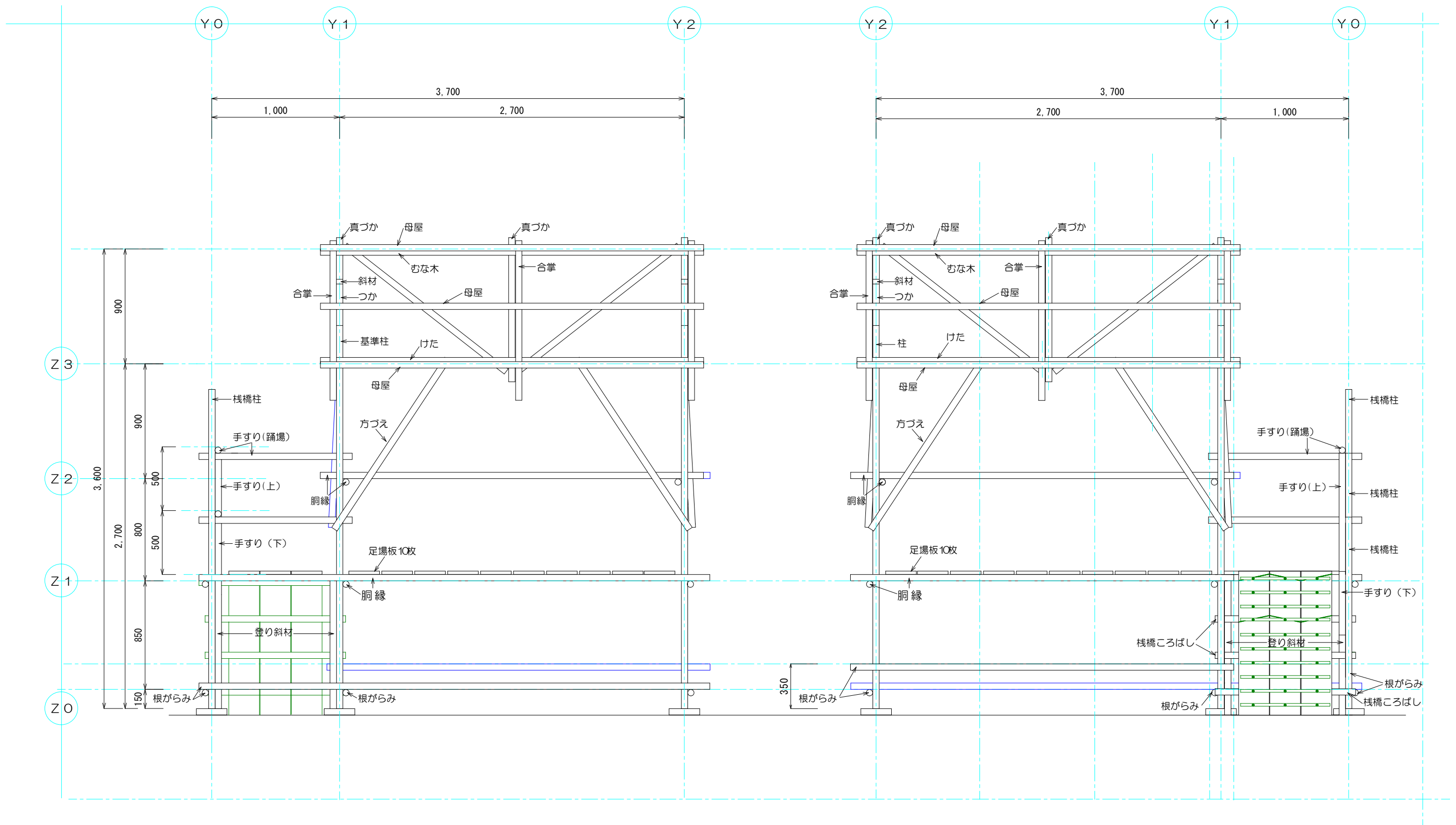
品名	寸歩又は規格	数量	備考
チョーク		1本	
つり袋	下げフック付	1区画につき1	



表題	第50回 技能五輪全国大会 とび職種 競技課題		
図面	敷地配置図・対角図	尺度	1 : 30



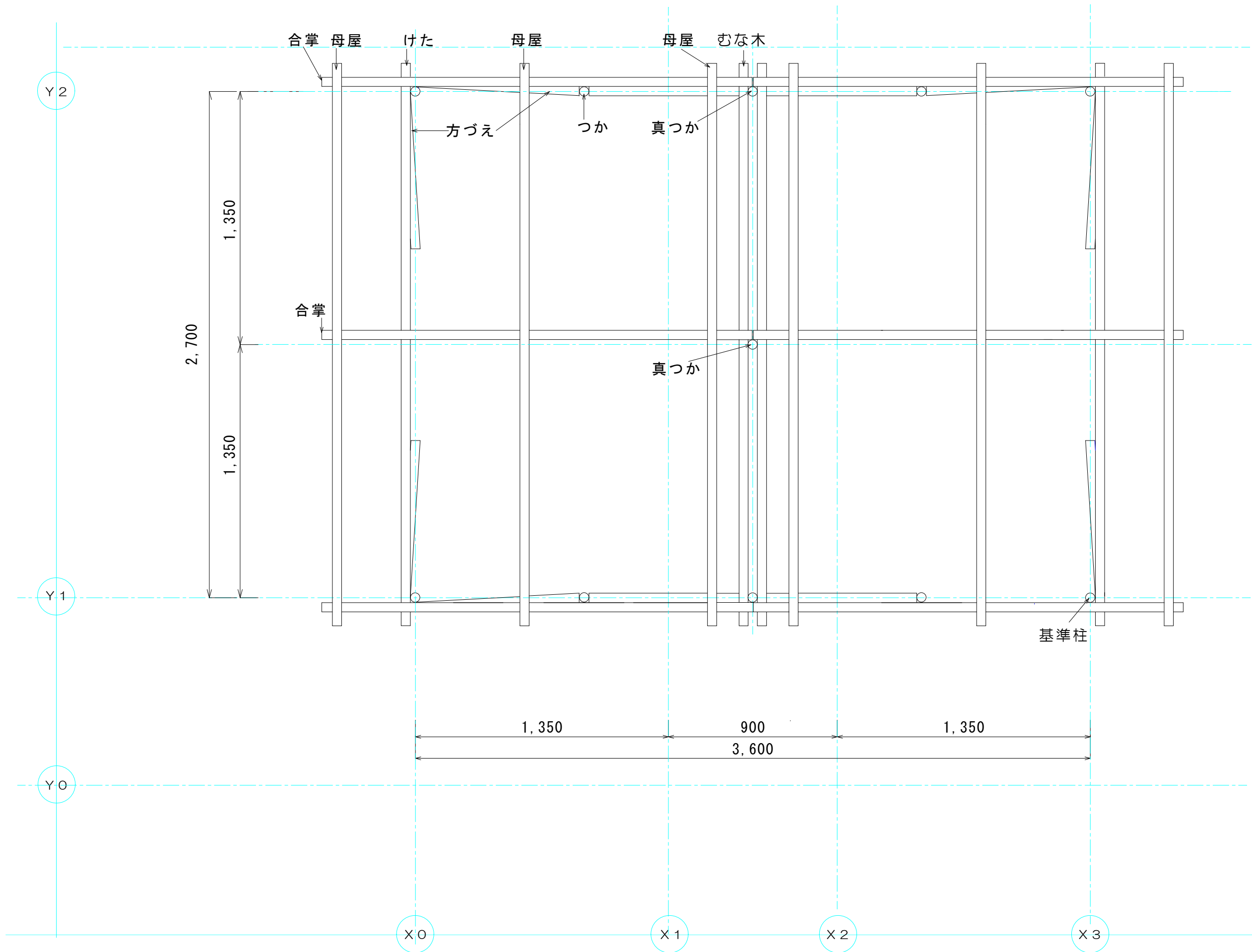
表題	第50回 技能五輪全国大会 とび職種 競技課題		
図面	根がらみ図	尺度	1 : 20



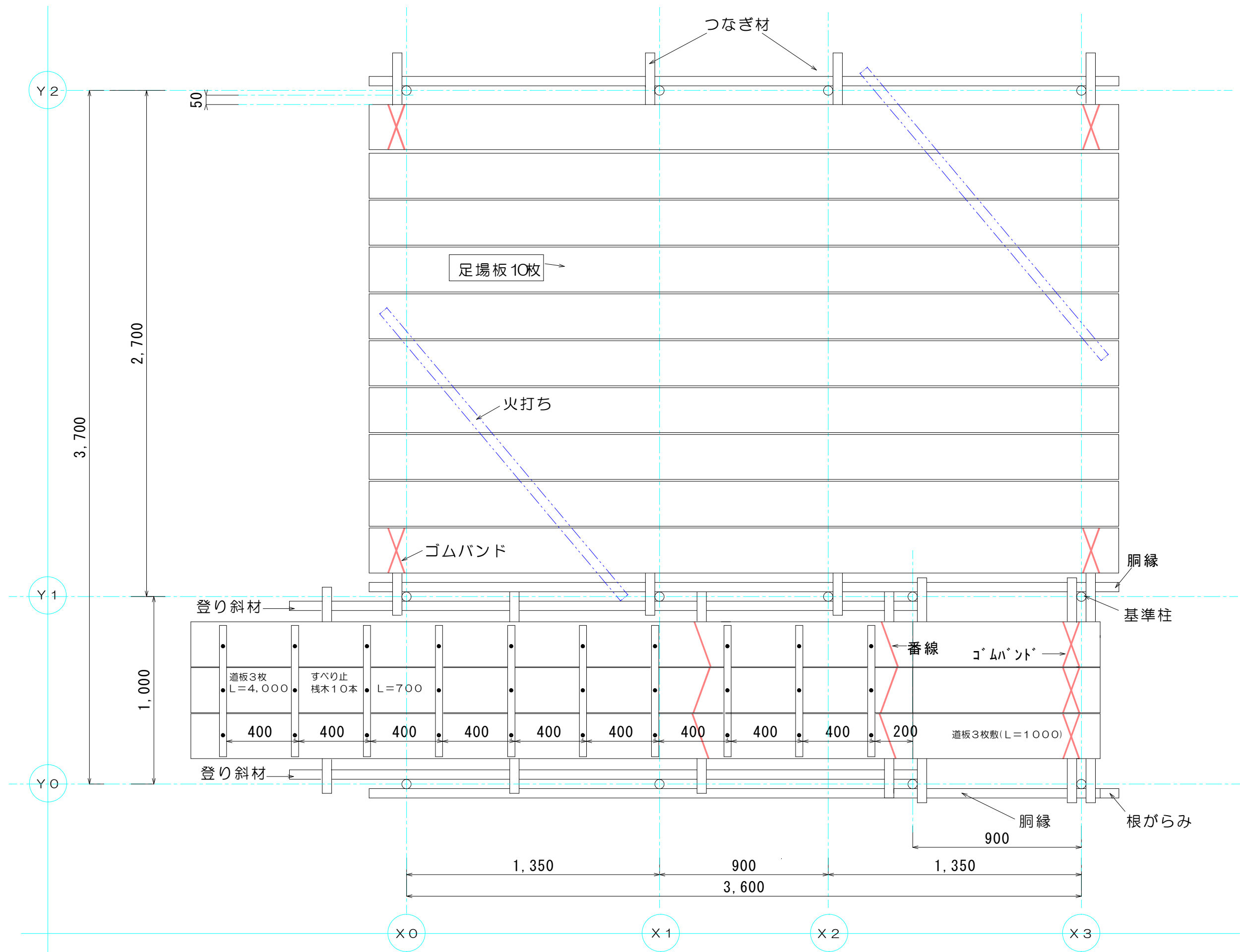
踊場側側面図

登り栈橋側側面図

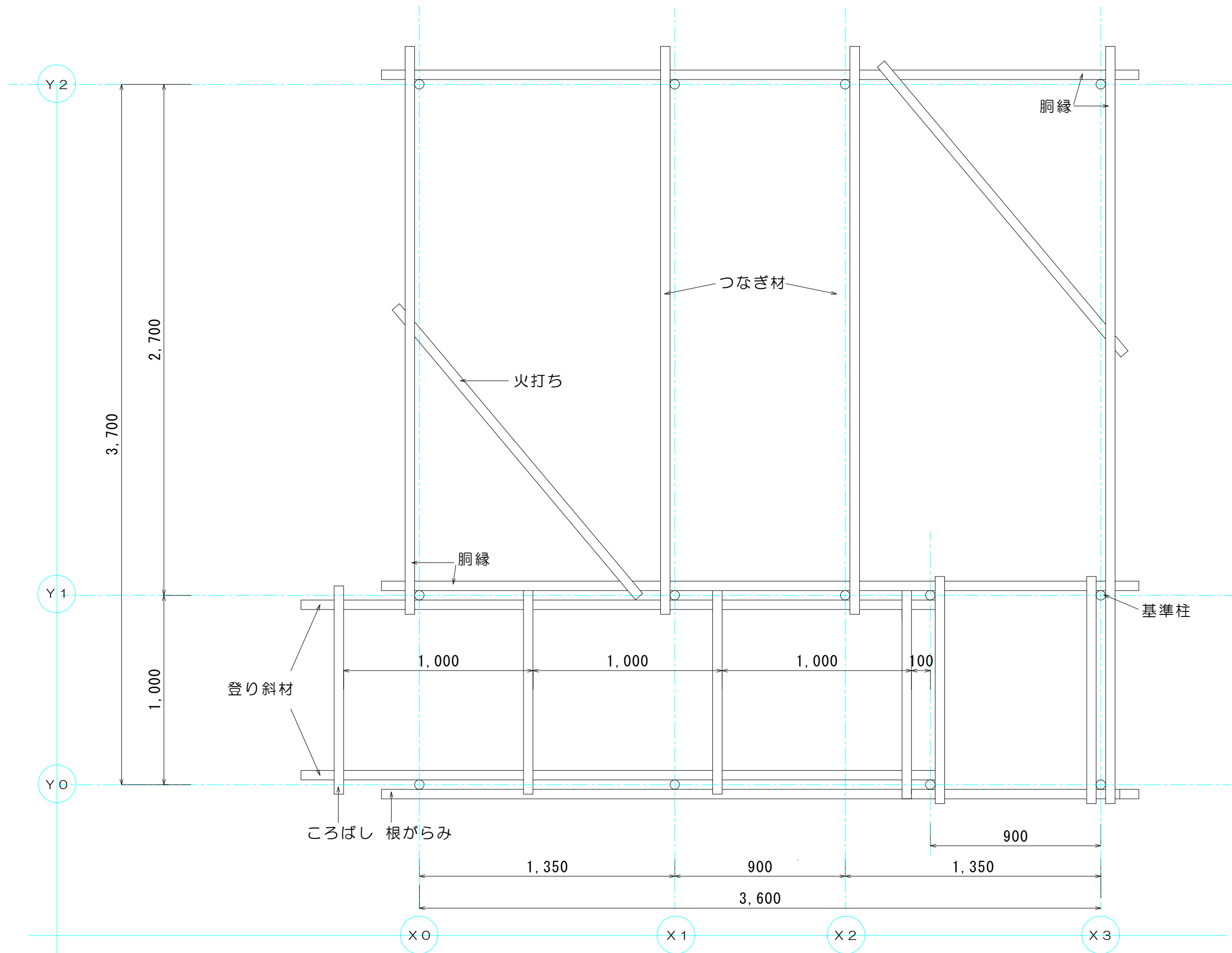
表題	第50回 技能五輪全国大会 とび職種 競技課題		
図面	踊場側側面図・登り栈橋側側面図	尺度	1 : 30



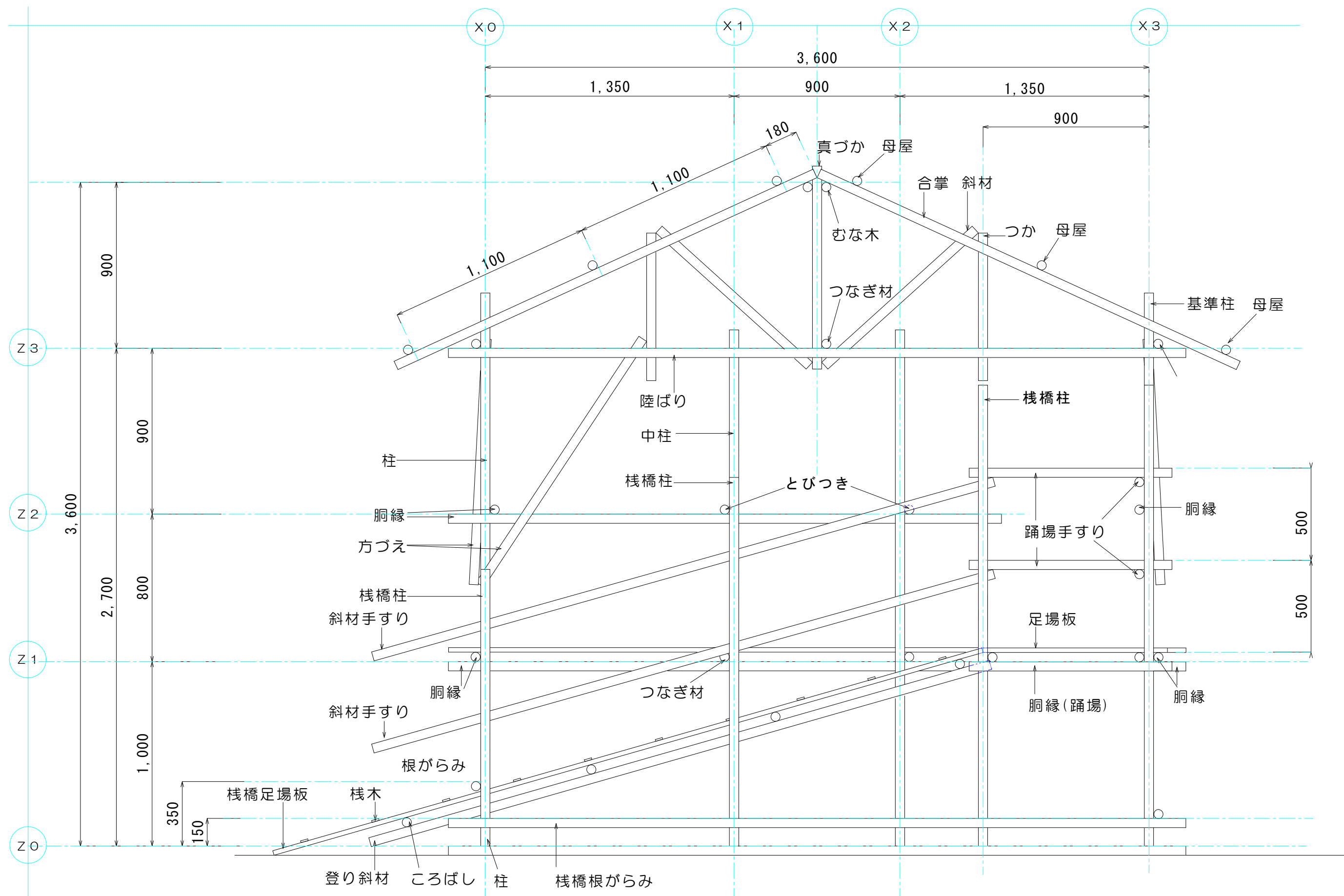
表題	第50回 技能五輪全国大会 とび職種 競技課題		
図面	屋根伏図	尺度	1 : 20



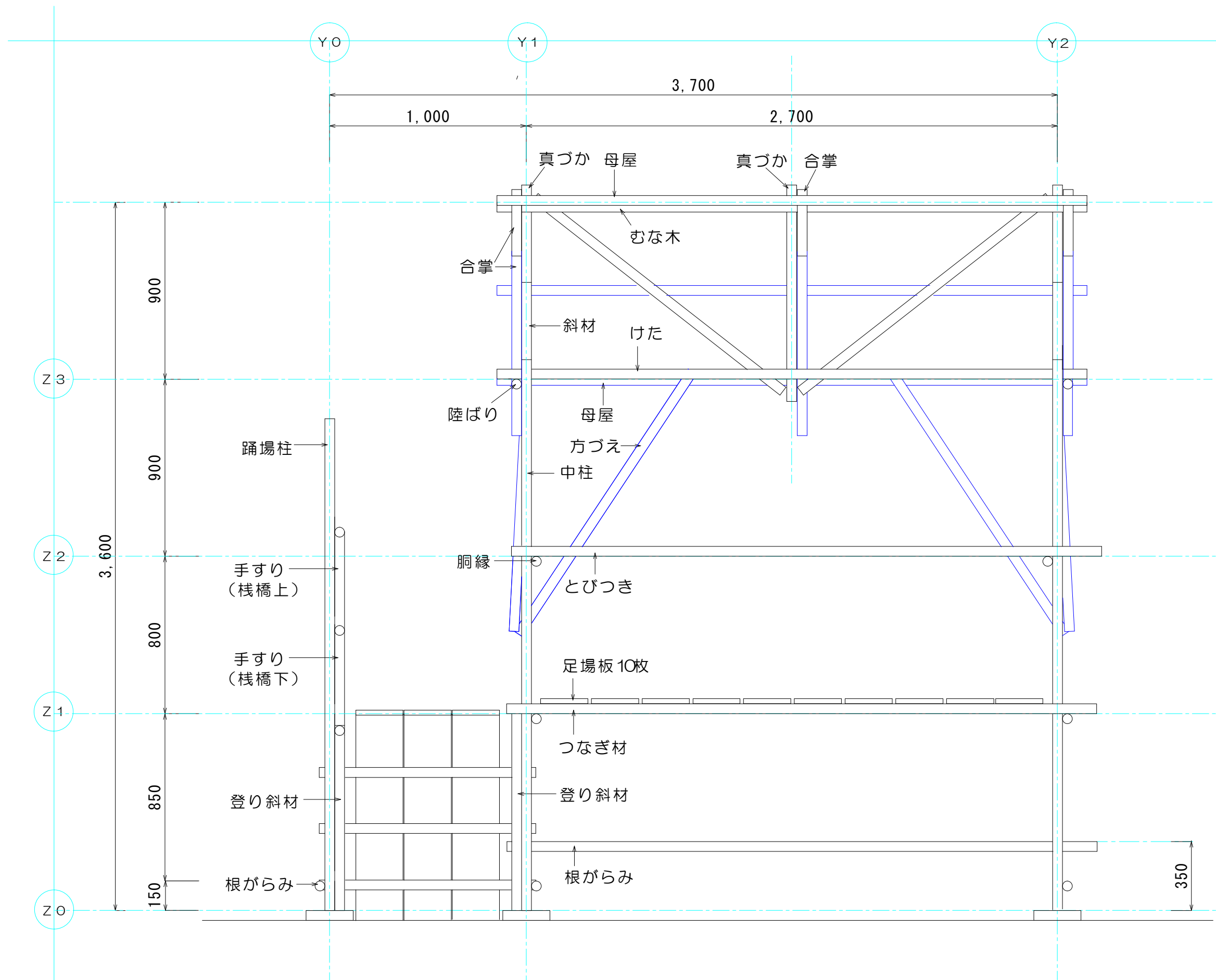
表題	第50回 技能五輪全国大会 とび職種 競技課題		
図面	高床部分平面図	尺度	1 : 20



表題	第50回 技能五輪全国大会 とび職種 競技課題		
図面	高床下部分平面図	尺度	1 : 20



表題	第50回 技能五輪全国大会 とび職種 競技課題		
図面	正面図	尺度	1 : 20



表題	第50回 技能五輪全国大会 とび職種 競技課題		
図面	A-A' 断面図	尺度	1 : 20

第50回技能五輪全国大会「とび」職種 Q&A

質問1

- ①注意事項に「(4) 支給材料以外の材料は、一切使用しないこと。」「(5) 使用工具等は、使用工具等一覧表で指定した以外のものを使用しないこと。」とありますが、印付け用チョークは折れやすいので、昨年と同様にチョークホルダーを使用することはできますか。
- ②拭けばすぐに消える、石筆等は使用することはできますか。

質問1の回答

- ①チョークホルダーの使用は、認めます。
- ②石筆等の使用については、認めません。

質問2

支給材料の栈木ですが、長さが 0.7m とだけ表記されていますが、正確な寸法形状を公表してください。

質問2の回答

48.6×24×70cm

質問3

支給材料のゴムバンドですが、本数のみ表記されていますが、正確な寸法形状を公表してください。

質問3の回答

市販されているもの(おおよそ 80×2cm)でご判断ください。

質問4

支給材料の番線ですが、長さが L=650 と表記されていますが、10 番線ですか、11 番線ですか。正確な寸法形状を公表してください。

質問4の回答

10 番線